
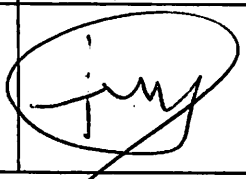







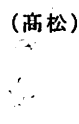




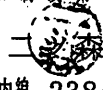


決裁区分	秘密区分	取扱区分	保存区分	法務省司司第 1297 号	
A		至急		決裁の日	22年11月22日
				起案の日	22年11月22日
(件名) 衆議院法務委員長提出予定の裁判所法の一部を改正する法律案に対する国会法第57条の3に基づく内閣の意見要旨について(閣議請議)					
標記について、別紙案により閣議を求めることとしたい。					
大臣	副大臣	大臣政務官	事務次官	官房長	
					
秘書課	秘書課長 課付				
	 				
起案部局・課 司法法制部 司法法制課	司法法制部長 司法法制課長 参事官 官房付 部付				
	   (高松)  (丸山)  (布施)  (森田)				
	補佐官 係長 係員			起案者	
				司法制度第三係  (内線 2384)	
(参考) 11月22日(月) 同法案提出(予定) 11月24日(水) 閣議(予定) 同日 衆議院法務委員会で審議開始(予定)					
編集・発送 関係必要事項					

法務省司司第1297号

平成22年11月22日

内閣総理大臣 菅 直 人 殿

法 務 大 臣 仙 谷 由 人

財 務 大 臣 野 田 佳 彦

衆議院法務委員長提出予定の裁判所法の一部を改正する法律
案に対する国会法第57条の3に基づく内閣の意見要旨につ
いて

標記について、別紙のとおり閣議を求めます。

衆議院法務委員長提出予定の裁判所法の一部を改正する法律案に対する国会法第57条の3に基づく内閣の意見要旨について

〔平成22年11月 日
閣 議 決 定 案〕

標記裁判所法の一部を改正する法律案については、政府としては、やむを得ないものと認める。